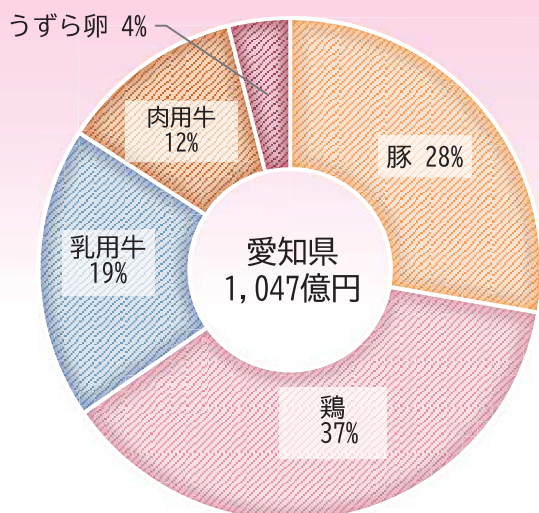


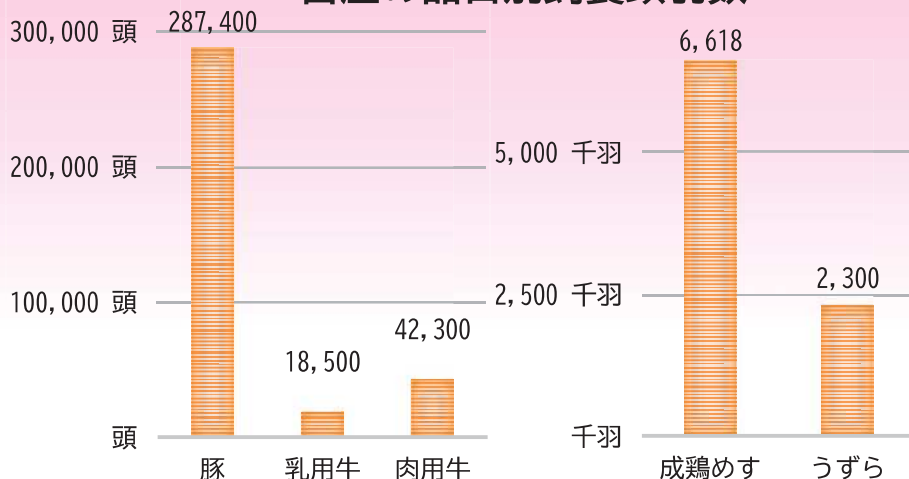
8 畜産

愛知県の畜産は豚、鶏、乳用牛及び肉用牛の他、うずら卵や、ブランド地鶏である名古屋コーチンも特産品として盛んに生産されています。地域別には、知多及び東三河地域が主要な産地です。

畜産の品目別産出額構成比



畜産の品目別飼養頭羽数



豚

産出額 9位



- ・産出額 290億円
- ・全国シェア 4.0%
- ・飼養頭数 287,400頭
- ・主な生産地 田原市 豊橋市 西尾市

愛知県では、おいしい豚肉を消費者へ提供できるよう、発育や肉質に優れる優秀な親豚を県で開発し、県内の生産者に供給しています。

この親豚からつくられた豚肉は『愛とん』と呼ばれ親しまれており、愛知県の品質の高い様々なブランド豚生産につながっています。

鶏

産出額 10位



- ・産出額 398億円 (うち鶏卵 353億円 全国6位)
- ・全国シェア 3.2% (鶏卵4.7%)
- ・飼養羽数(成鶏めす) 6,618千羽
- ・主な生産地(鶏卵) 常滑市 田原市 新城市

愛知の養鶏は、江戸時代末期に尾張藩士が始め、その後飛躍的に発展し、養鶏王国愛知と言われるようになりました。

都市近郊では、卵の直売を行う経営体が多く、プリンなど卵を使ったスイーツの加工・販売に取り組む養鶏農家もあります。

乳用牛

産出額 8位



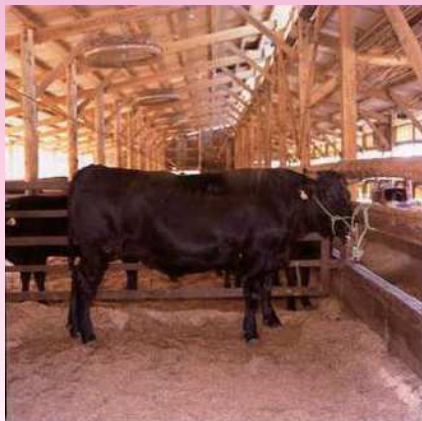
- ・産出額 194億円 (うち生乳 180億円 全国8位)
- ・全国シェア 2.1% (生乳 2.2%)
- ・飼養頭数 18,500頭
- ・主な生産地 田原市 半田市 豊橋市

愛知県は酪農が盛んで、大規模農家が多いことが特徴です。

また、搾乳をする一方で、乳牛の雌牛に和牛を交配してハイブリッドを生産・肥育し、牛肉生産を行う、乳肉複合経営体も多くあります。

酪農が盛んな本県では、県内の学校給食で提供される牛乳は、全て愛知県産です。

肉用牛 産出額 18位



- ・産出額 124億円
- ・全国シェア 1.6%
- ・飼養頭数 42,300頭
- ・主な生産地 田原市 豊橋市 半田市

愛知県は、和牛生産に力を入れており、県の和牛ブランド「みかわ牛」は、肉質4等級以上の厳選された和牛です。

また、酪農家が乳牛の雌牛に和牛を交配してハイブリッドを生産する「乳肉複合経営」が非常に多く、ハイブリッドだけの飼養頭数は、全国第4位となっています。

「知多牛」「あつみ牛」などハイブリッドの地域ブランドもあります。

うずら卵 産出額 1位



- ・産出額 38億円
- ・全国シェア 67.9%
- ・飼養羽数 2,300千羽
- ・主な生産地 豊橋市 阿久比町 豊川市

うずらは、鎌倉時代には家さんとして飼育されており、大正時代以降本格的に改良され、実用的なニホンウズラが作出されました。

愛知県は、豊橋市、豊川市など東三河地域を中心として、全国の50%以上を飼育する日本一の生産地となっています。

うずら卵は、生卵のほか、約半分が水煮や燻製などに加工され、全国に出荷されています。

名古屋コーチン 産出額 1位



- ・産出額 16億円
- ・飼養羽数 327千羽
- ・主な生産地 豊橋市 田原市 大府市

名古屋コーチンは明治時代半ば、元尾張藩士が、在来地の鶏と中国のバフコーチンを交配して作り出しました。昭和30年代に海外からブロイラーが輸入されるようになると、羽数が激減しましたが、消費者のグルメ嗜好による需要が高まり、現在は多くの養鶏農家で飼育されています。

3月10日は「名古屋コーチンの日」として認定されており、様々なイベントが行われています。

養蜂 産出額 10位



- ・産出額 2億円
- ・全国シェア 2.8%
- ・飼育群数 5,284群
- ・主な生産地 県内全域

蜜蜂は、蜂蜜、ローヤルゼリー等の生産以外にも、果樹やいちご、メロン等の園芸作物の花粉交配を担うポリネーターとしても重要な役割を持っています。

県では、クロガネモチ、アカシア、ミカンなどの植物が蜜源として多く利用されています。

「みかわ牛」の付加価値向上の取組

愛知県を代表する和牛ブランド「みかわ牛」の付加価値向上のため、2024年9月から、オレイン酸含量が55%以上のお肉を認証する取組が始まりました。

オレイン酸含有量の多い和牛は、口どけが滑らかになり、和牛独特の香りである「和牛香」が際立つとされています。

皆様も「みかわ牛」のおいしさを是非味わってください。

小売店の店頭で、オレイン酸含量55%以上の「みかわ牛」に貼付されるシール→



愛知のうずらは日本一

愛知県では、県内はもちろん全国に愛知のうずらをPRするため、2024年大相撲名古屋場所の優勝力士に、知事賞副賞としてうずら卵を贈呈しました。

その他、SNSでうずら卵を使ったレシピを紹介するなど、様々な方法でうずらの魅力を発信しています。



↑大相撲名古屋場所
で、うずら卵と名古屋
コーチン卵・肉を
優勝力士に贈呈

うずら卵入りおでん↓



9 農業用水

愛知県では、木曽川・矢作川・豊川の豊かな水の恵みを利用して、古くから大規模な農業用水が開発されてきました。

また、戦後には、愛知用水・豊川用水などに代表される近代的な大規模用水が整備され、全国有数の農業県へと発展しました。

これら農業用水の恵みを良好な形で未来に引き継いでいくため、農業水利施設の更新整備や耐震対策等を計画的に進めています。



宮田用水の受益地



木曽川大堰



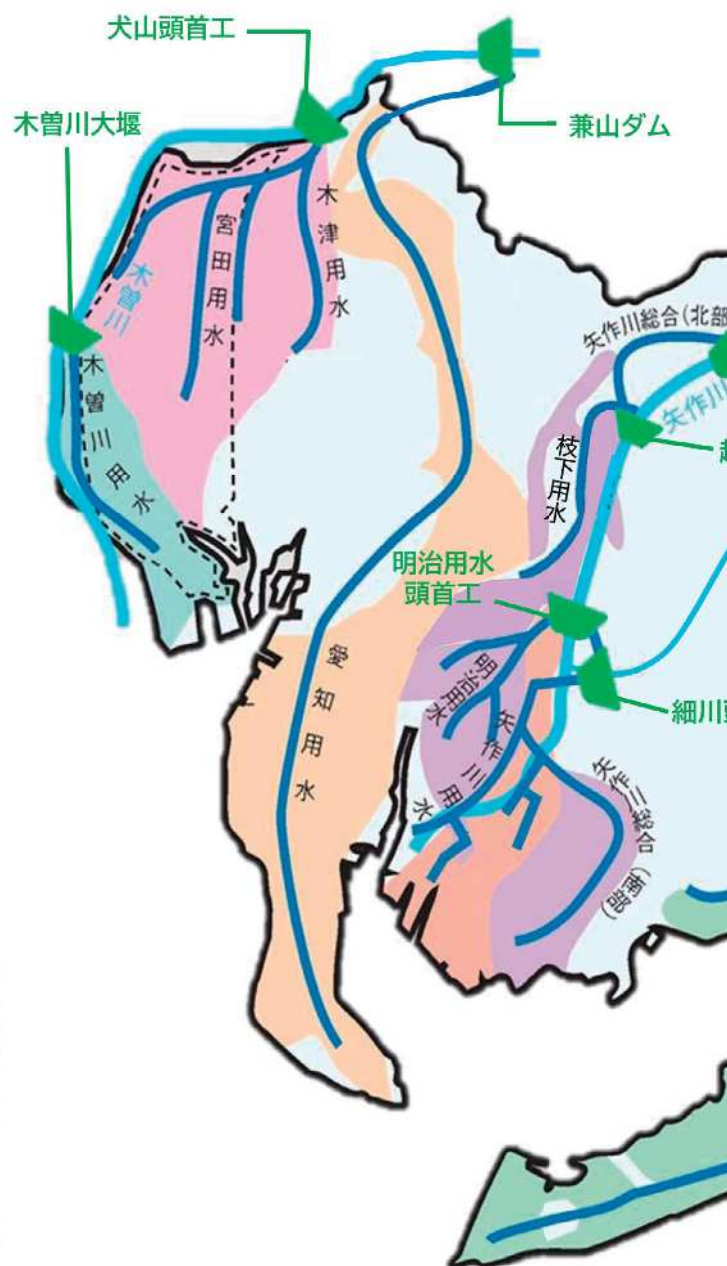
愛知用水幹線水路



愛知用水の受益地



木津用水



みどり

水土里豊かな愛知を守る「あいちの農業農村整備」



農業生産基盤の整備

～生産性の高い農業基盤づくり～

ほ場整備による農地利用集積や生産基盤の整備を行うことで生産性の高い優良農地を確保し、良好な営農条件を創出します。

農地等の保全と防災

～農地を守る・国土を守る～

自然災害による農地、農業用施設の被害を未然に防止することにより、農業生産の維持、農業経営の安定を図るとともに、国土の保全、地域住民のいのちや暮らしを守ります。

農村の生活環境整備

～快適な生活環境づくり～

農業生産基盤と生活環境の整備を一体的・総合的に実施することで、農村地域の活性化を図るとともに、農業の持続的な発展の基盤を創出します。



矢作川用水の受益地



羽布ダム



改修が進められる明治用水



大島ダム



豊川用水の受益地



牟呂松原幹線水路

10 林業

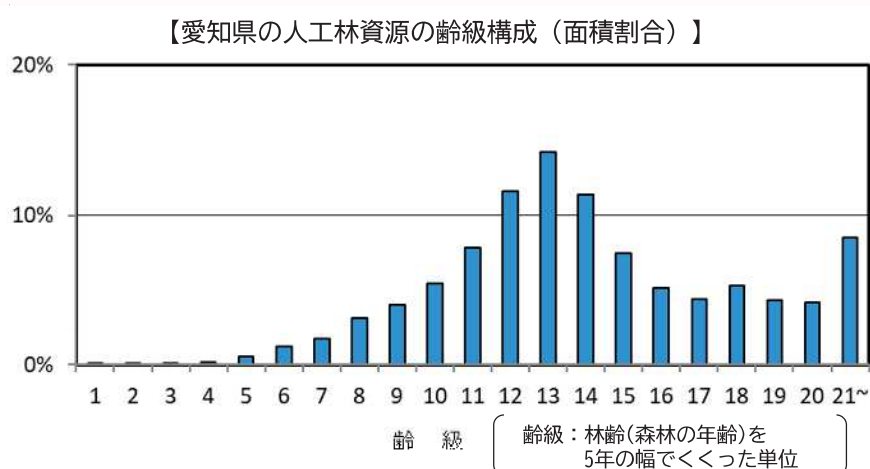
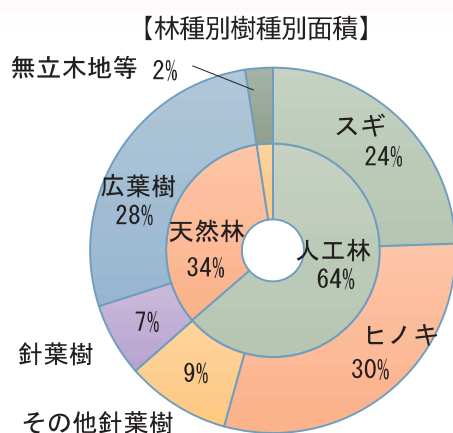
愛知県の県土の4割を占める森林は、人工林の割合が高く、その多くは利用期を迎えていることから、充実した森林資源を生かす「循環型林業」を推進しています。

また、森林の持つ公益的機能を維持・増進するため、県独自の取組である「あいち森と緑づくり事業」などにより、間伐を始めとする森林整備を進めています。

森林資源

本県は217,592haの森林を有し、そのうち民有林が206,210haとなっています。地域森林計画対象森林の人工林率は64%と全国平均の45.2%を大きく上回っています。

樹種については、スギ24%、ヒノキ30%、広葉樹が28%となっています。また、スギ、ヒノキ等人工林については、主伐の対象となる10齢級以上（46年生以上）が89.1%と大きな割合を占め、資源の成熟が進んでいます。



林業産出額

2022年次の本県の林業産出額は31.6億円で前年の25.7億円から5.9億円増加しました。

木材生産は前年の17.1億円から31.0%増加し22.4億円となったほか、栽培きのこ類は8.4億円から1.2%増加し、8.5億円となっています。

順位	2022年次	(億円)
1位	長野県	(574)
2位	北海道	(480)
3位	新潟県	(441)
4位	宮崎県	(336)
5位	岩手県	(257)
33位	愛知県	(32)

出典：農林水産省統計部
「林業産出額」

木材産業

本県は古くから東海地方の木材の集散地であったことや、大きな木材港があること、大消費地が控えていることなどから、木材の流通・加工の拠点となっており、特に木製品の出荷額は全国的に上位にあります。

2022年次の木材・木製品出荷額は、188,808百万円と、全国5位の位置にあり、全国シェアの5.0%を占めます。また、製材品出荷量は7万6千㎡となっています。

【木材・木製品出荷額】

順位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
1位	茨城県	静岡県	静岡県	静岡県	静岡県
2位	北海道	北海道	茨城県	北海道	茨城県
3位	静岡県	茨城県	北海道	愛知県	北海道
4位	愛知県	広島県	広島県	茨城県	広島県
5位	広島県	愛知県	愛知県	広島県	愛知県

出典：
2019年次までは経済産業省 工業統計調査（産業編）
2020年次は経済センサス 活動調査（産業編）
2021年次からは経済産業省 経済構造実態調査

県産木材の利用促進

木材の利用は、林業・木材産業の自立的な発展による地域経済の活性化に資するだけでなく、SDGsの達成やカーボンニュートラルの実現に貢献します。さらに、木材は断熱性、調湿性、癒しの効果など、人に優しい特性を持っていることから、近年注目されています。

県では、「愛知県木材利用促進条例」に基づき、公共建築物だけでなく、民間の建築物も含めて、木材利用を促進していくこととしています。

木材の特徴を活かし効果的に利用している施設



あつたnagAya（名古屋市）



駅西小町（岡崎市）

愛知県木材利用促進条例とは

2022年4月1日施行の条例で、木材の利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、県内の林業及び木材産業の自立的な発展、森林の有する多面的機能の持続的な発揮並びに循環型社会の形成に資するとともに、快適で豊かな県民生活の実現に寄与することを目的としています。

木材、中でも県産木材の利用を最優先すること、森林資源の循環の利用等を基本理念としています。行政や林業・木材産業事業者だけでなく、建築関係を含む広く事業者、ひいては県民も木材利用の意義を理解し、積極的に利用することとしています。

【木材の利用の促進に関する施策】

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ①県産木材の安定供給の促進 | ⑤木材の有効利用の促進 |
| ②木材の加工及び流通の体制の整備 | ⑥県産木材の品質及び性能の明確化のための支援等 |
| ③建築物等における木材の利用の促進 | ⑦県産木材の販路の拡大 |
| ④県の建築物等における県産木材の率先利用 | ⑧人材の確保及び育成 など |

循環型林業について

本県のスギ・ヒノキの資源量は、約3,800万㎡とたいへん充実しています。

名古屋市を中心とした大消費地と三河地方を中心とした森林資源の生産地を共に抱える本県の特徴を生かし、森林資源を持続的に活用していく「伐る・使う→植える→育てる」循環型林業の推進に取り組んでいます。

循環型林業は、SDGsの目標達成やカーボンニュートラルの実現に貢献するとともに、森林整備を促進し、雨水の貯留や洪水を緩和する水源涵養機能、土砂の崩壊を防ぐ山地災害防止機能、地球環境保全機能といった森林の持つ公益的機能を維持・増進します。

循環型林業のイメージ



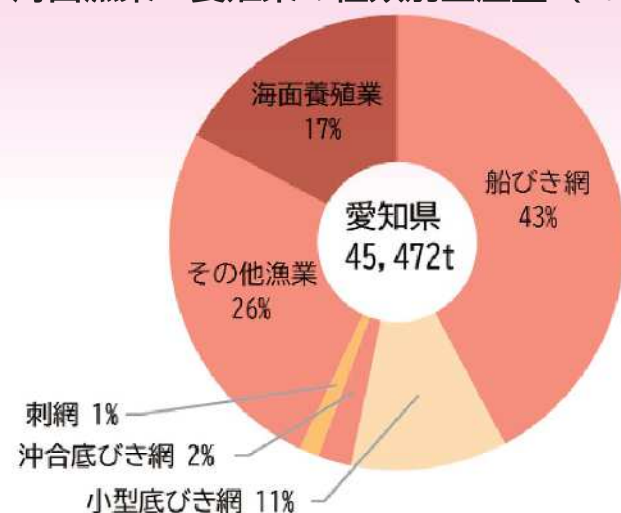
11 水産業

伊勢湾・三河湾は古来より魚介類の宝庫として知られ、我々の祖先も古くから豊かな海の恵みを享受してきました。

現在でも本県は、総生産量こそ全国中位ではありますが、多くの魚種において全国有数の産地となっており、沿岸域を中心に、特色ある水産業が営まれています。

漁業生産の状況

海面漁業・養殖業の種類別生産量（2022年）



2022年の海面漁業・養殖業生産量は45,472tで、全国1位の漁獲量を誇る「船びき網漁業」が約4割、全国3位の「小型底びき網漁業」が約1割を占めています。

海面養殖業の大半は、全国7位ののり養殖業です。

魚種別漁獲量では、あさり、くるまえび、がざみが全国1位、しらす、くろだいが2位となっています。

内水面の養殖業生産量では、あゆが全国1位、うなぎときんぎょが全国2位となっています。

主要な漁業

●船びき網漁業

一つの網を2隻の船でひき、しらすなどいわし類を漁獲します。伊勢湾・三河湾や渥美外海で漁を行います。



●小型底びき網漁業

海底に下ろした漁具を船でひき、海底に生息する魚介類を漁獲します。伊勢湾・三河湾や渥美外海で漁を行います。



●採貝漁業

干潟域に生息するあさりなどの二枚貝をマンガ（写真参照）や手堀りなどで漁獲します。伊勢湾・三河湾の沿岸域が主要な漁場です。



●のり養殖業

秋にのりの種を付けた網を張り、冬から早春にかけて養殖を行います。収穫したのりは、板のりに加工して出荷します。伊勢湾・三河湾沿岸域で行われています。



しらす 漁獲量 2 位



- ・産出額 20億円
- ・漁獲量 4,235t
- ・全国シェア 10.0%
- ・主な生産地
南知多町 碧南市 田原市

春から秋にかけて船びき網で漁獲される、いわし類（主にかたくちいわし）の稚魚で、愛知県の漁獲量は全国2位です。特に南知多町の篠島で多く水揚げされています。

あさり 漁獲量 1 位



- ・産出額 22億円（あさり類）
- ・漁獲量 3,001t（あさり類）
- ・全国シェア 52.8%
- ・主な生産地
田原市 西尾市 常滑市

小型底びき網や採貝漁業で漁獲され、愛知県は長年にわたり漁獲量全国1位を誇っています。県では、干潟・浅場や貝類増殖場の造成などにより資源の増大に取り組んでいます。

くるまえばい 漁獲量 1 位



- ・産出額 3億円
- ・漁獲量 75t
- ・全国シェア 35.0%
- ・主な生産地
西尾市 蒲郡市 南知多町

くるまえばいは「県の魚」に定められており、愛知県の漁獲量は全国1位です。県で生産したたくさんの稚えびを、漁業者が海に放流して、資源を増やしています。

がざみ 漁獲量 1 位



- ・産出額 4億円
- ・漁獲量 369t
- ・全国シェア 25.8%
- ・主な生産地
南知多町 常滑市 西尾市

小型底びき網などで漁獲され、愛知県の漁獲量は全国1位です。県で生産した稚がにを漁業者が放流して、資源を増やしています。

「わたりがに」とも呼ばれ、秋頃に漁獲量が増え、身が詰まっておいしい旬の時期となります。

養殖うなぎ 生産量 2 位



- ・産出額 196億円
- ・生産量 4,205t
- ・全国シェア 21.9%
- ・主な生産地
西尾市 豊橋市 高浜市

愛知県は全国2位のうなぎの産地で、ビニールハウス加温飼育がいち早く普及し、柔らかなうなぎが生産されています。

地域団体商標を獲得した「一色産うなぎ」「豊橋うなぎ」などの産地があります。

きんぎょ 生産量 2 位



- ・産出額 3億円
- ・生産量 4,627千尾
- ・主な生産地
弥富市 飛島村

弥富市を始め海部地区の3市1村で養殖されており、江戸時代末期からの歴史があります。品種が多いのが特徴で、その数は20以上。毎年、弥富金魚漁業協同組合の主催で全国的な金魚の品評会「金魚日本一大会」が開催されています。

「2022年海面漁業生産統計調査」（農林水産省）より。
きんぎょの生産量（2022年）および産出額（2022年）は水産課調べ。
うなぎの産出額は、県水産課が全国平均単価をもとに推計。

1 2 農林水産業の多面的機能

日本の農林水産業や農山漁村は、農林水産物の供給だけでなく、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成、自然とのふれあいを通した教育の場の提供、地域色豊かな文化の伝承など様々な働きを持っています。

このような様々な働きを「多面的機能」といいます。この「多面的機能」は、私たちすべての大切な財産であり、これを維持・発揮させるためにも、農林水産業を継続することが大変重要です。

愛知県における農業の多面的機能の評価額

項 目	評価額(億円/年)
保健休養・安らぎの場の提供	1,373
洪水の防止	754
水資源のかん養	109
土壌浸食の防止	59
有機物の還元	7
気候の緩和	4
合 計	2,306

愛知県における森林の多面的機能の評価額

項 目	評価額(億円/年)
表面浸食防止	2,508
水質浄化	1,946
水資源貯留	1,217
表層崩壊防止	749
洪水緩和	677
保健・レクリエーション	200
二酸化炭素吸収	136
化石燃料代替	111
合 計	7,544

※日本学術会議の答申を基に2000年に試算。項目については、一部わかりやすい表記としました。
※多面的機能にはこのほかに、伝統文化の継承など貨幣換算できない機能があります。

●水源をかん養し、土砂の流出を防ぎます

森林や水田は「自然のダム」ともいわれています。雨水を徐々に下流に流すことによって、地下水をかん養し、洪水を防いだり、土砂の流出を防止したりしています。また、水田や畑には有機物を植物が吸収できるように分解する機能や、気候を緩和する機能、森林には水質を浄化する機能や防風などの働きもあります。



●環境の保全や多様な生物が生息する場を提供しています

水田や畑、森林には光合成により二酸化炭素を吸収し、貯蔵することで、地球温暖化を防止する機能や、多様な動植物が生息・生育する豊かな生態系をはぐくむ自然空間を形成・維持しています。自然と調和した農林水産業を継続することは、地域固有の歴史がはぐくんできた「生物の多様性」の保全に役立ちます。



●伝統文化を継承しています

その土地ごとの気候や植生など「風土」に適した形の暮らしや農林漁業の営みから、多くの知恵や技、そして「文化」が生まれ、受け継がれてきました。

こうした文化はそれぞれの地域固有の文化の伝承に大きな関わりを持っています。



●うるおいと安らぎ、学習の場を提供します

農林水産業は、自然とのふれあいの場や安らぎの場を提供します。健康の維持・増進やレクリエーション活動の場としての機能や農作業体験など、こどもたちの自然やいのちにつれる学習の場として、活用されています。



13 あいちの農林水産業を応援しよう

地産地消を進めましょう

1 愛知県版地産地消の取組「いいともあいち運動」

愛知県では、県民の方々に県産農林水産物をもっと食べていただく、利用していただく「愛知県版地産地消の取組」である「いいともあいち運動」を進めています。

2 地産地消はSDGsに貢献する取組

地産地消は、食材の輸送に伴う二酸化炭素の排出を削減し、環境に配慮した消費、いわゆるエシカル消費につながるなど、普段の食生活の中でSDGsの推進にも貢献する取組です。

3 「地産地消あいちSDGs推進キャンペーン」を実施中！

2022年度からは、地産地消がSDGsの推進に貢献することの理解促進と実践を促すため、「モリゾー・キッコロ」をアンバサダーとし、「そのひと口が応援になる。」をキャッチフレーズに、「地産地消あいちSDGs推進キャンペーン」を実施しています。



いいともあいち情報広場

いいともあいち運動に関する各種情報を掲載しています。



いいともあいち運動シンボルマーク「あいまる」

あなたも、いいともあいち運動の仲間に加わりませんか？

いいともあいち運動では、以下の取組により、愛知県の農林水産業の応援団になっていただける方々を随時、募集しています。

事業者・団体向け

いいともあいちネットワーク

「いいともあいち運動」に取り組む会員の交流を深めたり、情報交換をするもの。生産者団体やスーパー、飲食店などの流通関係者、そして消費者団体など、幅広いネットワークを構築しています。



販売店・飲食店向け

いいともあいち推進店

あいちの豊富な農林水産物を食べて、知っていただくため、県産農林水産物の販売や利用に力を入れている店舗（販売店・飲食店）を「いいともあいち推進店」として登録しています。



一般消費者向け

いいともあいちサポーター

「いいともあいち運動」の趣旨に賛同し、応援の輪を広めるサポーターを募集しています。登録いただいた方には、地産地消イベントや、いいともあいち運動の最新情報を配信します。



県産農林水産物のPR動画を配信

いいともあいち運動や県産農林水産物をPRするため、YouTubeでPR動画を配信しています。

2023年に配信を開始した「いいともあいち運動」編、「みかわ牛」編、「夕焼け姫（かんきつ）」編に加え、「愛きらり（いちご）」編を新たに作成しました。

ぜひ、御覧ください。

動画はこちらからどうぞ！→



「いいともあいち運動」編



「愛きらり」編

14 参考資料

愛知県農業の主要指標（2023年）

区 分	単 位	愛 知 県			全 国		資 料	備 考
		2018年	2023年	2023年/2018年	2023年	2023年/2018年		
農業経営体	経営体	36,074	26,893	74.5	1,075,705	78.1	※出典資料の作成年次の関係で、データの詳細は以下のとおり。 2023年値 ⇒2020農林業センサス 2020年2月 2018年値 ⇒2015農林業センサス 2015年2月	
個人経営体	経営体	35,410	26,228	74.1	1,037,342	77.4		
基幹的農業従事者	人	55,448	40,159	72.4	1,363,038	77.6		
女性の割合	%	47.0	44.6	—	39.7	—		
うち65歳以上	人	35,389	26,413	74.6	948,621	83.2		
65歳以上の割合	%	63.8	65.8	—	69.6	—		
基幹的農業従事者平均年齢	歳	—	67.2	—	67.8	—		
団体経営体	経営体	664	665	100.2	38,363	102.8		
法人経営体	経営体	611	618	101.1	30,707	113.3		
農家戸数	戸	73,833	61,055	82.7	1,747,079	81.1		
農家率	%	2.4	1.9	—	3.1	—	<u>農家戸数</u> 総世帯数	
販売農家	戸	35,068	25,906	73.9	1,027,892	77.3	作物統計調査 2023年	<u>水田面積</u> 耕地面積
自給的農家	戸	38,765	35,149	90.7	719,187	87.1		
耕地面積	ha	74,900	72,500	96.8	4,297,000	97.2		
耕地面積率	%	14.5	14.0	—	11.5	—		
1戸当たり 平均耕地面積	ha	1.01	1.19	117.1	2.46	119.9		
水田面積	ha	42,500	41,000	96.5	2,335,000	97.1		
畑面積	ha	32,400	31,500	97.2	1,962,000	97.4	農業振興課資料 2023年	
水田率	%	56.7	56.6	—	54.3	—		
農業振興地域面積	ha	183,205	183,119	100.0%	—	—	農振地域内 農用地区域面積	
農振地域内 農用地区域面積	ha	67,504	66,003	97.8%	4,640,000	97.9%		
農業産出額	億円	3,115	3,207	103.0	94,987	104.9	生産農業所得統計 2023年	野菜、果実、花き
構成比 米	%	9.5	8.0	—	16.0	—		
構成比 園芸	%	60.0	56.8	—	38.3	—	作物統計調査 2023年	花き・花木・種苗 等 <u>作付延べ面積</u> 耕地面積
構成比 畜産	%	27.8	32.6	—	39.2	—		
農作物作付延べ面積	ha	67,800	65,400	96.5	3,912,000	96.6	花き生産出荷統計2023年	
稲	ha	27,600	25,800	93.5	1,344,000	91.4		
花き等	ha	1,918	1,951	101.7	15,462	89.3		
耕地利用率	%	90.5	90.2	—	91.0	—		
施設園芸栽培延面積	ha	3,858	2,803	72.7	—	—	2023年値 ⇒2022園芸用施設の設置等の状況 2018年値 ⇒2018園芸用施設の設置等の状況	ガラス室・ハウス類 等
乳用牛飼養頭数	頭	23,000	18,500	80.4	1,313,000	98.6	畜産統計調査	採卵用成鶏めす
肉用牛飼養頭数	頭	40,700	42,300	103.9	2,672,000	106.8	2023年値 ⇒2024年2月	
豚 飼養頭数	頭	352,700	287,400	81.5	8,798,000	96.1	2018年値 ⇒2019年2月	
採卵鶏飼養羽数	千羽	7,019	6,618	94.3	129,729	91.5		

愛知県林業の主要指標（2023年）

項 目			単位	愛知県			全 国 2023 年（ 度 ）	摘 要	
				2018年(度) X	2023年(度) Y	Y/X (%)			
土 地 面 積 (A)			ha	516,991	517,014	100.0	37,798 千	土地面積は、国土地理院 「全国都道府県市区町村別面積調」	
森 林 面 積 (B)			ha	218,117	217,592	99.8	25,025 千		
(森 林 率 : B/A)			%	(42.2)	(42.1)	－	(66.2)		
民 有 林	面 積 (C)		ha	206,668	206,210	99.8	17,368 千	森林面積及び民有林の全国値は 2022年3月31日現在	
	(民 有 林 率 : C/B)		%	(94.8)	(94.8)	－	(69.4)		
	地域森林計画対象森林	面 積 (D)		ha	206,112	205,663	99.8		17,321 千
		人 工 林 面 積 (E)		ha	131,137	130,909	99.8		7,834 千
		天 然 林 面 積		ha	69,996	69,787	99.7		8,769 千
		蓄 積 (F)		千m ³	48,597	50,893	104.7		4,255 百万m ³
		人 工 林 蓄 積 (G)		千m ³	39,334	41,427	105.3		2,990 百万m ³
素 材 生 産 量			千m ³	128	171	133.6	22,082	愛知県及び全国値は2022年 但し、愛知県素材生産量を除く ※乾しいたけに換算(乾+生×0.15)	
製 材 品 出 荷 量			千m ³	69	76	110.1	8,600		
し い た け 生 産 量※			トン	140	102	72.9	11,322		
林 家 戸 数			戸	(2015年) 12,641	(2020年) 10,272	81.3	(2020年) 690,047	2015年 農林業センサス 2020年 農林業センサス	
林 業 従 事 者			人	(2018年) 558	(2023年) 518	92.8	(2023年) 70 千	林業労働者就労動向調査 全国は、森林・林業統計要覧	
林 業 産 出 額			億円	31	(2022年) 32	103.2	(2022年) 5,807	林業産出額	

愛知県水産業の主要指標（2022年）

区 分	単 位	愛 知 県			全 国		備 考
		2017年	2022年	22年/17年	2022年	22年/17年	
海面漁業経営体	経営体	1,924	1,640	85.2	65,652	83.0	出典資料の作成年次の関係で、データの詳細は以下の通り 2022年値 ⇒ 2023年漁業センサス 2017年値 ⇒ 2018年漁業センサス
海面個人経営体	経営体	1,849	1,573	85.1	61,386	82.4	
海 面 漁 業 就 業 者 数	人	3,373	2,861	84.8	121,230	79.9	
内 水 面 養 殖 経 営 体	経営体	214	171	79.9	2,266	83.8	
漁 船 総 隻 数	隻	4,682	3,839	82.0	207,165	87.2	2017/2022年漁船統計表
漁 業 総 生 産 量	t	90,985	50,963	56.0	3,916,946	91.0	2017年/2022年農林水産統計 ※総生産量のうち、全国には捕鯨を含まない ※内水面漁業のうち、愛知県は県水産課調べ ※内水面養殖業はきんぎょを含まない
海 面 漁 業	t	69,970	37,581	53.7	2,950,992	90.6	
海 面 養 殖 業	t	13,746	7,891	57.4	911,839	92.5	
内 水 面 漁 業	t	123	57	46.3	22,612	89.7	
内 水 面 養 殖 業	t	7,146	5,434	76.0	31,503	85.5	
漁 業 総 産 出 額	百万円	37,119	36,457	98.2	1,572,172	99.8	2017年/2022年農林水産統計 ※総生産額および海面漁業のうち、全国には捕鯨を含む ※内水面漁業のうち、愛知県は県水産課調べ ※内水面養殖業のうち、愛知県はきんぎょを含む
海 面 漁 業	百万円	12,632	11,708	92.7	913,592	94.9	
海 面 養 殖 業	百万円	5,105	2,672	52.3	521,098	104.7	
内 水 面 漁 業	百万円	330	165	50.0	15,548	78.3	
内 水 面 養 殖 業	百万円	21,531	21,912	101.8	121,934	128.4	

※小数第1位を四捨五入することにより、合計値と一致しないことがある。

※愛知県の内水面の産出額については、県水産課が全国平均単価を基に推計した。



愛知県の農林水産業に関する情報は
WebサイトやSNSでも発信しています。
ぜひご覧ください！

いいともあいち運動シンボルマーク「あいまる」

愛知県農林水産部門Webサイト



愛知県農林水産部門の公式Webサイトです。
記者発表資料や農林水産業に関する政策、統計資料などを公開しています。

愛知県農林水産部門X（旧Twitter） @nourinse



愛知県の農林水産業に関する取組やイベントに関する情報などをリアルタイムで提供しています。

愛・地産アラカルト



愛知県の農産物を品目ごとに詳しく紹介するほか、あいちの伝統野菜や、県産農産物を利用した美味しいレシピの紹介もしています。

いいともあいち運動SNS



Facebook



Instagram

X(旧 Twitter)

YouTube

いいともあいちネットワーク会員や推進店のイベントなど県産農林水産物に関するお得な情報を発信しています。

よくわかるあいちの農林水産業 2025

2025年3月発行

愛知県農業水産局農政部農政課

〒460-8501

名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話 (052) 954-6391

FAX (052) 954-6928

E-mail nousei@pref.aichi.lg.jp

